

社会福祉法人ほなみ会

特別養護老人ホーム第二南風

「認め合い、支え合い、自ら育つ。  
ほなみ流、成長のかたち。」



サービス種別	介護老人福祉施設
所在地	静岡県浜松市中央区倉松町598番地
電話番号	053-449-8170
職員数	54人
設立	2016年7月1日
メールアドレス	info@h-minamikaze.com
ホームページ	<a href="https://www.h-minamikaze.com">https://www.h-minamikaze.com</a>

## 取組紹介

### 1 風通しが良く、いつでも相談できる職場環境づくり

ユニット型特養ならではの孤独な介護を防ぐため、介護主任の配置や情報共有ツールの導入、介護補助員の増員、「持ち味カード」の活用など、相談しやすく風通しの良い職場環境と信頼関係づくりを進めている。

### 2 「自分らしく」自ら成長できる仕組みづくり

職員が「自分らしく」成長できる環境づくりとして、職責ベースの等級制度によるキャリアパスの明確化と、主体的な学びを促す「学習発表会」などを実施している。仲間と切磋琢磨しながら専門性と働きやすさを高める仕組みである。

### 3 仲間と互いに認め合う「ほなみ会承認」の実施

職員の努力や得意なことを承認し合い、面談を通じて成長を支援する「ほなみ会承認」は、「その人らしく働く」ことを大切にしながら、法人の理念「パーソン・センタード・ケア」の実現を目指す大切な取組である。

## 受賞者メッセージ

私たちは「その人らしく働く」を大切に、職員が自ら成長できる環境づくりに取り組んできました。等級制度によるキャリアの明確化、学習発表会での主体的な学び、風通しの良い職場づくり、互いを認め合う関係づくりなど、すべての取組は職員の可能性を信じ、支え合う姿勢を軸にしています。こうした取組が認められ、受賞につながったことを嬉しく思います。



Pick UP!

## 仲間と互いに認め合う「ほなみ会承認」の実施

### ◆取組を始めた経緯

わたしたちは「パーソン・センタード・ケア」の理念のもと、職員も「その人らしく」働ける環境づくりを重視し、互いの努力や持ち味を認め合うことが大切と考え「ほなみ会承認」という取組を始めました。

### ◆取組の概要・特徴

ほなみ会では、いわゆる評価や査定ではなく「承認」を軸にした「成長面談」や「承認面談」を重視し、職員がより良い未来を描けるよう支援しています。このプロセスを通じて、法人が大切にしている価値観を再確認しながら、職員が「よし、頑張ろう!」と前向きに取り組める環境づくりを目指しています。承認によって職員の努力や持ち味が認められ、意欲と成長につながります。



(持ち味カード)

### ◆工夫したこと苦労したこと

承認面談の場で不慣れな職員が安心して面談できるよう「承認シート」を導入しました。これにより、面談をスムーズに進めることが可能となりました。

さらに、承認される側の職員から「何をすれば承認されるのか、具体的に知りたい」との声を受け、行動の指針として「10項目のモデル行動」を提示しました。このモデル行動の策定にあたっては、評価や査定の色を排除するため、経営者や管理者の関与を一切入れず、現場職員のみでプロジェクトチームを構成しました。



(面談の様子)

### ◆取組の成果

努力や得意分野を承認する面談を通じて、「いつも見てくれている」という安心感が生まれ、仕事へのやる気と自信が向上したと感じます。承認風土の定着によりコミュニケーションが活性化し、承認スキルを習得した職員はリーダーとして認められ、信頼関係も深まったと思います。自分らしく働ける実感が定着率向上につながり、家族満足度調査では全項目で前年より向上しました。

## 今後に向けて

職員が「その人らしく働ける」環境が整うことで、入居者へのケアの質が向上し、「その人らしく生きる」支援につながると信じています。

また、承認プロセスを通じて、法人理念の再確認が進み、一体感が強まり、さらには成長支援の仕組みにより職員の能力が伸び、将来的なリーダー層の育成にもつながることを期待しています。